

2025 年度全学交換留学(USTEP)派遣候補学生の募集（2026-2027 年期留学秋募集）

経済学部進学予定者への留意事項説明手順

<留意事項の説明>

留意事項の説明を受ける場合は UTAS 申請書 1～11 を入力後、一時保存の状態にして、（入力エラーがあると一時保存状態になりません。一時保存が正常に行われたことを確認してください。）経済学部留学生・国際交流担当チームへメールで連絡してください。留学計画を確認後にメールで留意事項説明を行います。経済学部からの交換留学派遣は協定校において修得した単位を帰国後に本学部にて単位認定申請をすることが必須です。協定校から受入が認められた場合でも、留学先協定校において本学部で単位認定対象となる専門科目の単位取得ができないと経済学部で判断した場合は留学できません。経済学部から語学コースや留学生専用科目を履修する学部への留学はできません。語学スコアが未入力でも、希望校の順位が未確定でも留意事項説明は行います。留学計画の見直しが必要な場合がありますので早めに留意事項の説明を受けてください。派遣希望校および時期を変更した場合は、再度留意事項の説明を受けてください。

<連絡先>

経済学研究科等留学生・国際交流担当チーム gaia.e アットマーク gs.mail.u-tokyo.ac.jp

メール件名に「全学交換留学」を含め、氏名と学籍番号を必ず添えること。留意事項説明はメールで説明します。土日祝日および業務時間外の対応は行っておりません。受付順に順次対応しており、即日回答ができない場合がありますので、前期教養学部申請期限に間に合うよう余裕をもって UTAS 申請入力の上、連絡してください。

<派遣先での学習・研究計画欄>

希望する協定校のすべてについて各履修科目を調べたうえで、具体的に履修予定科目名を記入してください。

<留学後の計画・進路欄>

卒業/修了予定年月と論文提出予定(時期)を含めてください。

以上